

中学生対象の心のバリアフリーセミナー 「障害」って何？どこにあるの？



8月31日に渋川中学校で、心のバリアフリーセミナー（障害平等研修）がリモートで行われました。このセミナーは、共生社会の実現に向けて、社会の中にある障害を見抜く視点を知り、問題の解決方法を考える研修です。参加した2年生は、障害は個人の問題ではなく、とりまく社会の問題であると教わり、自分にできる解決策について考えていました。



「支え合いマスク」の贈呈式 寄せられた善意を学校と高齢者施設へ

「支え合いマスク」贈呈式



8月19日に「支え合いマスク」の贈呈式が行われました。「支え合いマスク」は、昨年の6月から、手作りマスクや余っている使い捨てマスクなどの寄付を募ったもので、計3,516枚が届けられました。市内の小中学校と高齢者施設で役立ててもらうため、小中学校長会と特別養護老人ホーム事業者連絡協議会に贈呈しました。

赤城幼稚園の英語教室 体をいっぱい動かして楽しく英語を学ぶ



幼児期から英語に触れる機会として、英語教室が開かれています。9月2日、赤城幼稚園では、年中すみれ組と年長ゆり組の園児が、ジェイソン先生と英語で触れ合いました。出されたカードに合わせて、動いたり、止まったり、英語で歌ったりと、全身を使いながら元気に楽しく遊びました。

子持公民館の夏休み子ども教室 工夫を凝らして丁寧にポスター作り

8月4日に子持公民館で、夏休み子ども教室「ポスター教室」が開催され、小学1年から6年の児童23人が参加しました。この日は2日間開催された教室の最終日で、参加者はそれぞれ課題にあわせて、塗り方などを工夫しながらポスターを作成。1色塗るたびにドライヤーで乾かすなど、丁寧に作品を仕上げました。

